

学研デイサービス通信

いつも大変お世話になっております。

学研ココファンのデイサービスでは、学研式脳活性プログラム“**脳元気タイム**”を提供しています。認知症予防・進行抑制には毎日の取り組みが重要です！

プログラムについてケアマネジャーの皆さまからよくあるご質問にお答えします。

Q

ご利用中にADLが落ちてしまい、脳元気タイムに参加出来なくなったらどうなりますか??

?



A

ご高齢になられ視力が低下してしまった方や、ご利用中に大きな病気にかかれた方など、ADLの低下によりご利用途中から脳元気タイムへの参加が困難になってしまうご利用者様もいらっしゃいます。

ご利用者様の状態をスタッフ全員でアセスメントし、取り組み方を考え、可能な限り脳元気タイムの参加を検討いたしますが、それが叶わない場合があります。

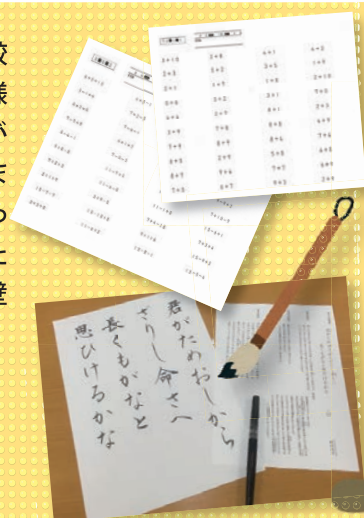
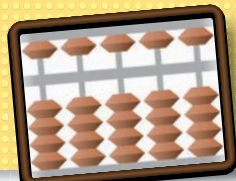
こういった場合、脳元気タイムの時間（約30分間）に他のプログラムを提供するのではなく、見学をしていただいたり静養室で休んでいただいたりという形で対応させていただいております。

Q

どんな脳元気タイムのアイテムが人気ですか??

A

皆さま個々に得意分野があるのですが、比較的人気が高いのが「計算」です。ご利用者様からも「計算はいつから始まるの?」という質問が出たり、宿題の提出率がグンと上がったりしています。続いて人気があるのが「書写」です。筆ペンを使って百人一首の歌をなぞり書きします。筆で書かれた文字はとてもお上手で、デイサービスのフロアの壁に飾ったりご自宅のお部屋に飾ったりされています。



学研の脳元気タイムは、計算・書写（百人一首）・そろばん・ぬり絵（唱歌・叙情歌）・英語の5つのアイテムを2~3か月ごとサイクルで変更し、提供しております。「どんな内容のプログラムなのか?」など気になるアイテムがありましたらお気軽に担当までお問い合わせください。今後の実施スケジュールをご案内いたします。

脳元気「写す・読むⅢ 英語」をご紹介します！



脳元気タイム「英語」はアルファベットをなぞり書きすること、英語を声に出して読むことで高い脳活性効果がみられます。

年代によっては「英語」を全く話す機会がなく過ごされてきた方も多くいらっしゃいますが、皆さんと一緒にプリントを見ながら単語を発音するときは、大きな声ではっきりと、とても上手に音読されています。アルファベットのなぞり書きは、英語を書くことの戸惑いを無くすために第一週で書き方の練習を行っています。はみ出さないように、ゆっくりと集中してなぞり書きを行っていただけます。


英語を話しているときの皆さんの表情はとても若々しく見えます。

デイサービスから聞こえる英語の声を、是非聞きに来てください！

ご利用者様の声をご紹介します！


A様 (男性 86歳 要介護2) の声

英語は久しぶりです。昔は「話してはいけない」と言われた時期もありました。でも覚えているものですね。自分でも驚いています。オリンピックに向けて頑張っ勉強してみようかなと思っています。



D様 (女性 100歳 要介護1) の家族の声

まさか自分の母親が英語の勉強をこの歳ですとは思っていませんでした。脳元気の宿題を家でやっているときの集中力にはいつも驚いています。脳元気タイムの宿題が日々の生活の中のととても良い刺激になっているようです。



株式会社 学研ココファン

本社 〒141-8420
東京都品川区西五反田 2-11-8 学研ビル
TEL. 03-6431-1860 FAX. 03-6431-1864



新規ご利用・送迎範囲・サービス内容等のご相談はいつでもお気軽に

ココファン

<http://www.cocofump.co.jp/>

現在中、脳元気タイム『社会』を準備中。
出来次第、ご案内します！